

新しい力が岩手を変える

岩手県議会議員

活動日記
レポート Vol.2

菅原りょうた



プロフィール

生年月日／平成元年12月26日
福井県福井市出身
福井県立藤島高等学校卒業
金沢大学法学部卒業
平成30年 結婚を機に奥州市水沢南町に移住
平成31年 水沢青年会議所(現：奥州青年会議所)入会
令和5年9月 岩手県議会議員初当選

主な役職

農林水産常任委員会 委員
デジタル社会・新産業創出特別委員会 委員
岩手県競馬組合議会 議員
岩手県政調査会 幹事
東日本大震災津波復興特別委員会 委員
自由民主党岩手県連政務調査会 副会長(商工建設担当)
自由民主党岩手県連組織運動本部 副本部
自由民主党水沢支部 支部長

35歳



2024年9月13日 第1回菅原りょうたピアパーティー開催

おかげ様で当選から丸1年となり、日頃お支え頂いている皆様へ感謝の気持ちをお伝えしたく、また、これまでの活動の報告やこれから取り組んでいきたいこととお話させていただきたく、亮太後援会主催でピアパーティーを開催させていただきました。

農業や保健福祉、教育、商工建設など、岩手県のすべての課題に真摯に取り組んでいきたいと思っておりますが、当日は『地域医療、出産・子育て支援について』、『道路・河川堤防・農業基盤整備について』、『若者の県内定着の促進について』をお話させていただきました。

これからも、現場に行き、見て、聞いて、感じる、『現場第一』の心情を大切に、県民の皆様が、誇りと希望を持ち、安心して暮らせる岩手の実現に向けて、より一層精進して参ります。



2024年9月から12月までの主な活動日記

- 9月14日 真城地区敬老会に参加
15日 羽田地区敬老会に参加
17日 **岩手県農業協同組合(JA)中央会様から岩手県農林水産委員会への要望会**



岩手の農業ビジョンの策定、生産資材高騰対策や共同利用施設の整備更新、県産農畜産物の輸出拡大対策など要望8項目いただきました。

- 19日 令和6年度第1回胆江圏地域医療連携会議にオブザーブ参加

- 9月26日、10月1日
自民党会派県議での33市町村要望調査



毎年この時期は、自民党会派県議で2チームに分かれ、33市町村要望調査を行います。

- ・国道4号の4車線化、沿岸と内陸を結ぶルート整備、河川堤防の整備
- ・保育料無償化、給食費無償化などの子育て世代の負担軽減
- ・ILC実現に向けた取り組み
- ・小児科を含む地域医療体制の充実などの要望を頂きました。

10月8日 農林水産常任委員会

北米でのいわてフェア開催の補正予算、農業大学校の停電に対する復旧経費、8月の台風により被災した漁港施設の復旧経費などについて議案可決となりました。

その他、下記について質問致しました。

・令和6年いわてのお米ブランド化生産販売戦略で、作付面積が減少傾向の「金色の風」の今後の在り方について

・獣医師、人工授精師不足への対策で、岩手大学に新設される獣医学部との連携について

11日 令和6年度 決算特別委員会



9月25日～10月25日まで、令和6年度9月定例会および決算特別委員会が開かれました。私は一年生議員ながら、知事と直接質問できる『総括質疑』の機会をいただきました。



質疑の内容としては、

- 県立・市立の枠組みを超えた病院の統合再編の議論について
- 分娩病院のリバランス化を含めた地域周産期医療体制について
- 県による待機宿泊や産後ケアの体制整備について
- 小児医療施設の開設補助について
- 県内企業認知度向上に向けた部局横断の取組について
- 県主催での合同企業説明会について

持続可能な地域医療体制をどのように構築していくか、若者の県内定着に向けてどのように取り組んでいくか。という視点で伺いました。

14日 私学フェスティバルに参加

29日 県南の道路整備事業に関する県への要望会

県南の関係市町の首長と、県南地域の道路整備に関する県への要望会に出席しました。

特に奥州市と陸前高田市を結ぶ国道343号、その途中の新笹ノ田トンネルの早期事業化は、沿岸と内陸の観光ルート、物流ルートとして非常に重要です。

県として早期に整備の方針を決めて、県が主導して国に対して要望されることをお願いしました。

30日 東日本大震災復興特別委員会 調査

当該委員会の調査で、

・NPO法人いわて連携復興センター様に、被災地支援に係る中間支援の取組について

・株式会社雨風太陽様に、被災地支援および農林水産業者の販路拡大の取組について

・花巻市の災害公営住宅の入居者様と町内会長様に、地域コミュニティの状況について伺ってきました。

㈱雨風太陽の高橋社長は「関係人口」という概念を生み出した方です。地方は地方、都会は都会ではなく、今こそ、都市と地方をかきまぜ、場所と場所、人と人をつなげて日本全体で支えあう社会が必要です。

11月3日 黒石・佐倉河地区センター祭りに参加

6日 県南家畜市場視察

国や県も飼料高騰に対する補助金などを行っていますが、まだまだ足りていない現状もあり、いわて牛や前沢牛などのブランド牛の評価の向上が求められています。



飼料高騰対策をはじめ、

国内外への発信による県産牛のブランド力向上に力を入れて、畜産県「いわて」のプライドを取り戻していくべく、これからも生産者や関係者の皆さまの声を聴いて参ります。

10日 休日に娘を連れて遠野の屋内遊び場「TOMOK(ともっく)」へ



遠野ショッピングセンターとびあに10月にオープンした屋内遊び場「TOMOK(ともっく)」は子育て環境の充実などを目的に県の市町村少子化対策支援事業補助金を活用して整備されています。冬は子供が遊べる場所に限られる岩手県においては屋内の遊び場というのがとても重要で、家族連れが来ることでそのショッピングセンターや地域の商店街の活性化にもつながります。ぜひ、国や県の補助金を活用して、他の市町村でも同様の取り組みが増えるよう、私も頑張っていきたいと思っております。

11日 北上金ヶ崎パシフィックルート県への要望会

13日～15日 農林水産委員会 県外視察



鳥取・島根に下記について視察して参りました。

● 鳥取県畜産試験場：溶けやすい脂を示すオレイン酸や赤身の旨みを示すグリコーゲンの含有量を数値化して日本で唯一、育種係に記載

● 弓ヶ浜水産株式会社：自動給餌システムによる遠隔でのサーモン海面養殖

● 出雲やさい新話ファーム：ICTを活用したレタスの水耕栽培

23日 鋳物工業協同組合 70周年記念式典

27日 競馬議会組合定例会

28日 日本穀物検定協会講演会

12月5日 農林水産委員会

11日 県民と県議会の意見交換会

